# 第2回

# 散布小中学校小中一貫教育校開設推進委員会

日時:令和7年10月16日 18:00~

場所:散布小中学校 2F 図書コーナー

## ■次第■

- 1 開会
- 2 校長挨拶
- 3 議事
  - ①学校名及び校章・校歌について
  - ②めざす子どもの姿について
  - ③学校教育目標の見直しについて
  - 4その他
- 6 会長挨拶
- 7 閉会

—МЕМО—		

## 【議題①】学校名及び校章・校歌について

### 1 現行

学校名 浜中町立散布小中学校(散布小学校 散布中学校)

校章



波の形は、前浜に洋々と広がる海の幸多き太平洋を、三方に 向く三つのペンの形は、火・渡・藻散布の三つの沼を、そして、 勉学に励み、本校の限りなき進展と地域の発展を願い、昭和37 年に開校80周年を記念し、制定される。

布

小,

校

#### 校歌 昭和 40 年制定

Ξ 散 共 : 豊 \* 歌 \* 太 : 怒 × に か 声 ※ 平 : と 白草平、 き光が三流 共『た だ あ 湖 鳥和。 ゆ と ì 励けを ま ま のな 4 な S 洋 3, 0 な が 群。郷。 心意び 水 \$ 0 n 中 作作 努らは 面 土と L 曲詞学 舞う 幸う 力。 じ ڍُڙ. \* Ø 深。学生 今。身、学なか き 散り 大紅 今き とこ 日うを が 校 や け 今: ヤ 山。 布。 和林 学やや 強』よ 日,校; 日う知らよ 虹览 ŧ P な 0 田 ろ 風 ŧ 恵 明。く ŧ 4 Z 11 俊 明。よ ょ 明。 咲。 7 日す 典晃 日す 日, ŧ

#### (事務局案)

本校は、併置校である良さを生かして小中一貫型小学校・中学校への移行を目指している。今 後、義務教育9年間の系統性を確保した教育課程を編成・実施していくことになるが、学びの場 としての学校・校舎などは大きく変更することはないので、校名については、子どもたちにとっ てなじみのある「浜中町立散布小中学校」からは変更しない。

また、校章、校歌についても、その時々の学校・地域の思いを形にしていることから、散布地 域の学校への願いや良き伝統を引継ぎ、新たな時代へとつないでいくことを目指し、現在の校 章・校歌を引き継いでいくこととしたい。

## 【議題②】めざす子どもの姿について

### ○現在の学校経営計画に示しているめざす人間像

## 【目指す人間像】

15歳の人間像:進むべき道を自己決定し、主体的に行動して粘り強く実現に向け努力する人

12歳の人間像: 多様な人とのかかわりを通して自分のよさを理解し、夢を見つけ進んで学ぶ人

10歳の人間像:自分のことは自分ででき、仲間とともに成長する人

8歳の人間像:みんなとなかよく楽しく学ぶ人

• 主体性を育むことは保護者・教職員共通の願いである。

・9年間の子どもの育ちを意識するために、発達段階に即しためざす人間像を設定している。(細かな区切りで設定できるのは、小中学校の利点)

・ 令和 6 年度、学校評価を受け教職員で検討し作成

#### (事務局案)

めざす子どもの姿(人間像)は時代とともに変遷していくものであるが、まずは、上記の 人間像を、教職員・児童生徒・保護者地域と共有するところからスタートしてはどうか。

## 【議題③】学校教育目標の見直しについて

〇現在の学校教育目標(昭和45年制定・平成21年度一部改訂)

## 進んでやりぬく子ども

- 〇みんな仲良く生活する 子ども
- ○深く考え進んで勉強する 子ども
- ○健康な体と心をつくる 子ども
- **○きまりを守り最後までやりぬく** 子ども
- **O身のまわりを美しくできる** 子ども

心身ともに健全で、時代の進展に対応して、たくましく生き、 人間尊重の精神を基調として、 社会の平和と発展に貢献できる、豊かな人間形成をめざし自 ら学び考え、進んで実践する力 を育成する。

- ・目指す人間像との語尾の違い、わかりづらさ
- 項目の多さ(多くは3つ知・徳・体の1つずつ)
- 子どもたちが9年間掲げるもの(小1~中3まで)

#### (例)

- ○自律・共生 等 熟語でかっこよく
- ○進んで学ぶ子 思いやりのある子 自ら鍛える子 等わかりやすく

- ○夢をもち 心優しく たくましい 散布生 のようなスローガン型
- ○知身練磨 100 周年の記念碑を生かして
- ※ 子どもたちがこれから学校生活で掲げる目標について、ご意見をいただき教職員とも 共有しながら作成していきたい。

## 【議題④】その他

次回 第3回小中一貫教育校開設推進委員会

日時: 令和7年11月20日(木) 18:00~

場所: 散布小中学校 2F 図書コーナー